

## 路線の概要

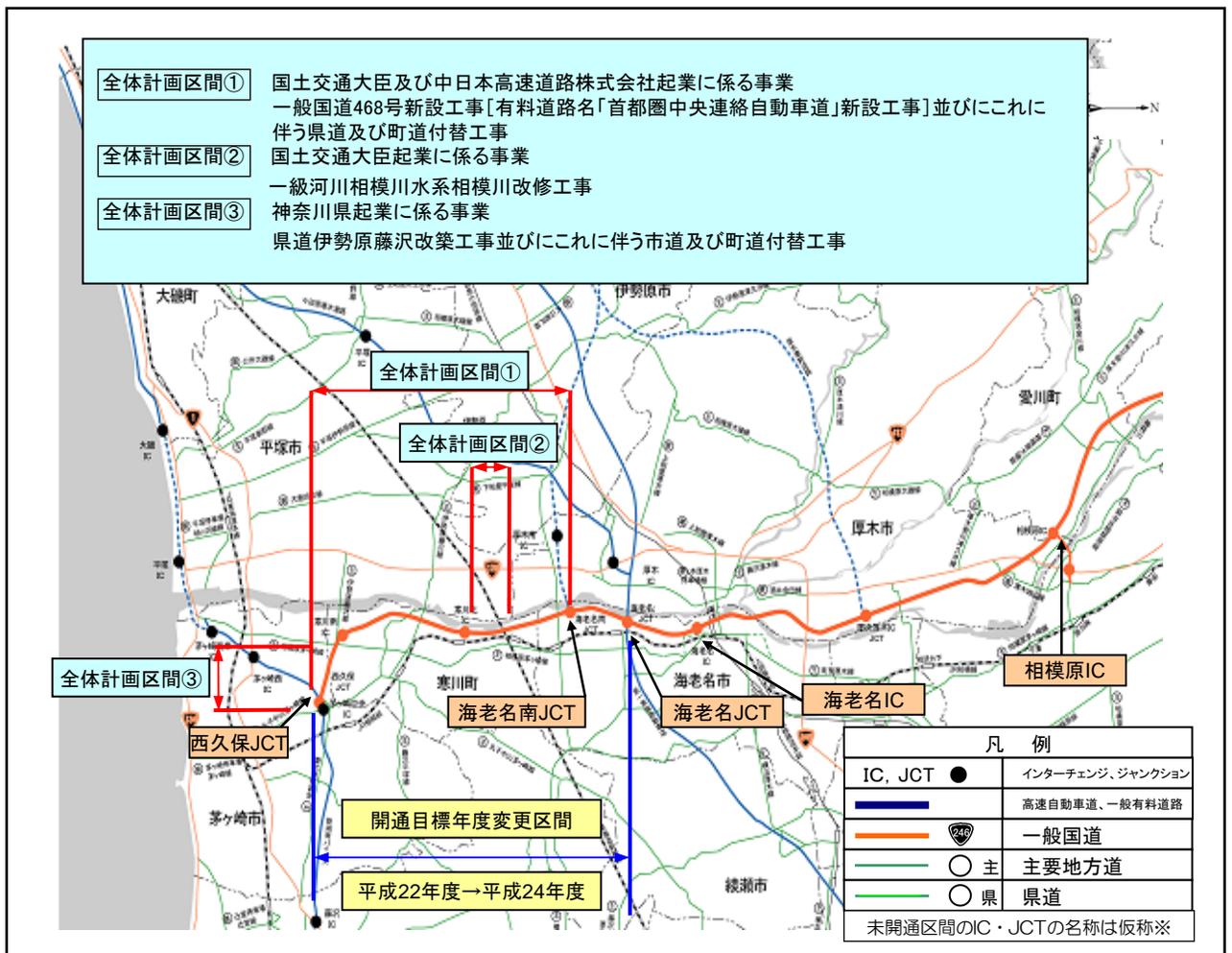
首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、都心から半径約40～60kmの3環状道路の一番外側に計画されている延長約300kmの自動車専用道路です。この圏央道は、都心から延びる放射道路を環状に連絡することにより都心部の通過交通の抑制と流入する交通を分散し、渋滞の緩和による走行時間の短縮や周辺地域の環境改善効果を担っています。

また、茅ヶ崎・寒川・海老名等の都市を連絡し、神奈川県中央部の慢性的な渋滞の解消や地域の環境改善、移動時間の短縮による行動範囲の拡大など様々な効果が期待できます。

現在、西久保JCT（仮称）～海老名南JCT（仮称）間における用地買収率は約96%となっています。

※今回の事業説明会は、平成19年11月8日に実施させていただいた事業説明会の内容について、最新のデータに基づいて、説明させていただくものです。

### 位置図



※海老名北JCT（仮称）、海老名北IC（仮称）は海老名JCT、海老名ICと名称決定いたしました。